

りょうの 地域おこし協力隊通信 vol.23



あつたび

10月30日に行われた厚田学園9年生による旅行企画「あつたび」。
後ろで少しお手伝いと写真撮影をさせていただきました～！
最後まで何事も無く、最高の天気の中で終わってよかったです◎



札幌大球

遅くなりましたが、高田ファームさんの札幌大球を見学させていただきました～！実は畑を見るのは初めてでした。
今年も大きく実ってる！！北海道ならではの物もどんどん発信して周知を広げていきたいですね。



グッズ製作

クラウドファンディングに向けてグッズを試みに作ってんでいます◎
なかなか素敵なものが出来てきているので、どこかで販売できたらいいなあ…！

他にも藤女子大学の学生さんのアンケートのお手伝いやアーティストインスクール事業の発表、避難訓練など厚田学園に行くことの多い月でした！

来月からは雪が降り活動も制限されてくると思うので、室内でできることに注力していきたいと思います、卒業後のこともどんどん進めていくぞ～！あ、2月にイベントをする予定です。



奥本の地域おこし協力隊通信

2021.11

サイクルツーリズムを学んできました

みなさま こんにちは。厚田協力隊員の奥本です。サイクルツーリズムを学ぶ研修（11月9-10日）に参加するため、しまなみ海道（広島県尾道市～愛媛県今治市）に行ってきました。しまなみ海道は瀬戸内海に浮かぶ島々を結ぶ橋を渡りながら、本州～四国を往来できる全長約80キロに及ぶ、風光明媚なサイクリングルートであり、「サイクリストの聖地」と呼ばれています。



コロナ禍以前は、国内はもとよりインバウンドで訪れた海外の方も数多くサイクリングを楽しんでいたそうです。また、本格的に自分の自転車を持ち込んで全線を走破することはもちろん、自転車を持ち込まなくてもレンタサイクルで近くの島まで行ってサイクリングを楽しんでみたり、行きは自転車で陸からの景色を楽しみ、帰りはフェリーで海からの景色を楽しめたり、自分のやりたい色々なプランが選択できるところに「しまなみ海道」サイクリングの懐の深さを感じました。

また、ルートを示す案内表示が行き届いていたり、多くの店やレストランが提供できる範囲でサイクルオアシスとして、トイレや水補給、休憩、空気入れ等のサービスを提供したりして、サイクリングを安全に楽しんでもらうためのサポートもしっかりしていると感じました。

北海道ではこれから冬になり、サイクリングはできなくなりますが、来春からサイクリストをおもてなしするための「厚田らしい」サービスとは何かをじっくりと考えていきたいと思えます。

